



パネルディスカッションをする (左から) 吉田審議員、野志市長、青野代表取締役社長

「働きがい」と「働きやすさ」を実感できるまちへ
まつやま働き方改革シンポジウム
〜変わるや、変えよや、ワクワクまつやま〜を開催

本市とサイボウズ株式会社が昨年10月に締結した「働き方改革先進都市まつやまの実現に向けた連携協定書」に基づき「まつやま働き方改革推進会議」では、市内企業の現状やこれからの「働き方」を話し合うことで、「働き方改革先進都市まつやま」の実現を目指しています。このほど、一人一人が生き生きと働いて幸せに暮らせる社会を創るため、働き方を変えるきっかけを見つける「まつやま働き方改革シンポジウム」変わるや、変えよや、ワクワクまつやま」が5月18日、コムズで開催されました。

冒頭で、主催者の野志市長が「このシンポジウムが課題や解決策を共有する場として、皆さんの働き方を変えるきっかけになれば」とあいさつしました。次に、ワークライフコーポの堀田 真奈代表理事が

「まつやま働き方改革推進会議では多様な働き方の促進、IT(情報技術)機器の導入などを通じた業務効率化、働きたい・働き続けたい職場環境の整備、市内企業への普及拡大に取り組んでいる」と活動内容を報告。続く、取り組み事例発表では石田クリーニング(株)・清本 有策代表取締役が「改革に定着の壁・言葉の壁・不安の壁はつきもの。どう乗り越えるかを一緒に考えることが大切」と自社の取り組みを説明しました。

最後の基調講演では、サイボウズ(株)の青野 慶久代表取締役社長が「1000人いたら1000通りの人事制度が必要。『制度』だけでなく、『ツール』と『風土』も改善しなければならぬ」など、自身の経験を語りました。

最後に、総務省・吉田官房総括審議員、青野代表取締役社長、野志市長の3人がパネルディスカッションを実施。吉田審議員は「テレワークなどのいろいろな働き方が日常の一つとして、自然に定着するように取り組んでみては」と提案。青野代表取締役社長は「松山市には『制度』『ツール』『風土』がそろっている。日本一の先進都市になれると感じている」と語り、野志市長は「働き方改革は他人事ではなく、『自分事』として考えてほしい。みんな『働き方改革先進都市まつやま』を目指したい」と述べました。



市の取り組みなどを紹介する野志市長



基調講演で自身の考えを述べる青野代表取締役社長



自社の取り組みを発表する清本代表取締役



プロジェクトの活動を報告する堀田代表理事

主な内容

- 平成30年度水防工法訓練 3面
- 特集 国民健康保険 4・5面
- 第43回市民大清掃.....6面
- 市民ガイド.....7~11面

発行：松山市役所
編集：総合政策部シティプロモーション推進課
毎月1日・15日発行
☎948-6705 FAX934-2578
http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

ワクワク働こう！まつやまワークワク部

部員募集中

市内企業・団体の働き方改革を促進し、本市が「働きやすさNo.1都市」を実現するための部活動です。

活動内容 残業時間の削減・離職率の低下・有給休暇取得率の向上・育児休暇取得率の向上などの実現に必要な「風土・制度・ツール」に関するセミナーなどを通じて学ぶ

活動期間・費用 第一期＝平成31年3月まで(予定) ▶参加費＝1万円(年額)
※イベントは非会員も参加可(一部有料)

特典 まつやま働き方改革推進会議主催の有料セミナー・ワークショップに、割引または無料で参加 ▶部員同士の交流会。部員専用コミュニティサイト「kintone」を通じた情報交換

働き方改革道場開催

働き方改革の基礎知識や企業の取り組み事例などを学びます。

日時 7月17日(火)14~16時、8月21日(火)15時30分~17時30分、9月18日(火)18~20時、10月23日(火)14~16時、11月20日(火)14~16時
※詳細は公式ホームページ <https://matsuyama-hatarakikata.globa.com/>を確認